

名称	～水のはだの～近代化の象徴「曾屋配水場と用水跡」	地区番号	本-2	登録番号	7
所在地	水神町9番地の23	登録年月日	平成20年11月1日		
景観上の価値	<p>秦野の水道事業は、明治23年に総延長5キロメートルの近代水道を完成させ、近代水道としては、全国で3番目、簡易陶管水道としては全国で初めて開始されました。豊かな湧水に恵まれる秦野がいち早く簡易水道を敷設した近代化の象徴で、水道事業に尽力した先人たちの足跡を今に伝えています。</p>				
写真					